



# 校長室だより



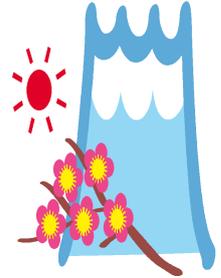
吉野川市立鴨島小学校  
校長室だより 第10号  
令和7年1月8日

## 新たな年を迎えて ～飛躍の一年に！～

明けましておめでとうございます。いよいよ令和7年巳年の幕開けです。

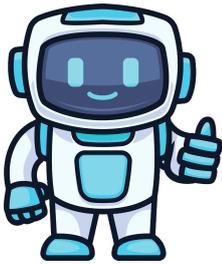
6年生は中学校への進学という飛躍の年。卒業証書授与式(3/14)まで約3か月。小学校生活の有終の美を飾るためにも一日一日を有意義に、最高学年としての範を示すことで、在校生へのバトンタッチを期待したいと思います。

『一年の計は元旦にあり』の言葉どおり、今年一年の目標(夢)を立て、全児童がチャレンジ精神で自らの未来を切り拓く土台となる第3学期にしていきたいと思っています。



## 変化に対応できる能力を育てる

### ～Society5.0をたくましく生きるために～



狩猟社会(Society1.0)、農耕社会(Society2.0)、工業社会(Society3.0)、情報社会(Society4.0)という人類がこれまで歩んできた社会に次ぐ、5番目の新たな社会をSociety5.0と言います。この社会は、デジタル革新とイノベーションを活用することで実現する社会であると言われています。

令和に生きる子供たちは、生まれた時からパソコンやスマートフォンなどが身近にあり、インターネットを使ったゲームや通信などを自由自在に使いこなして成長しています。ビデオや画像などが簡単に手に入りやすく、自らの興味・関心に応じてさまざまな知識を身に付けることができます。

一方で、信頼性の低い情報を鵜呑みにしたり、顔が見えない相手との通信等で危険な状況に追い込まれたり、言葉の選び方や誤解を生む表現をしてしまい、大切な友だちから信頼を失うなど負の部分も多く有ります。さらに、多くの人と話し合い協働することが苦手で、知識はあるがコミュニケーションがうまく取れず、人間関係を築く力が身に付かず大人になってしまいうことも心配されます。

令和の時代は、これまで人類が培ってきた文化や伝統に加えて、新たな価値観や物が次々に創り出されることでしょう。AI(ロボット)が出現し、私たちの生活そのものが予想を超えるスピードで変化していくと言われています。

こうした時代を生きる子どもたちには、コミュニケーション能力と自らの考えを発信できる言語力(日本語や外国語)が必要です。そのために、多くの体験を通して確実な知識や技能を身に付け、さまざまな人と関わり、価値観や考えに触れ、深く考えることが大切です。

以上のことを踏まえ、これまでの教育で培ってきた良さを継承し、新しい環境の中で子供たちがたくましく幸せに生きるために必要な能力を育んでいきたいと思っています。



## ☆ 2月2日(日) 今年度最後の授業参観日 ☆

6年生は総合的な学習の時間に取り組んで来た「防災学習」の集大成としての発表があります。また、1～5年生も、学びの集大成としてこの一年のお子様の成長の姿を見ていただきたいと思っています。お忙しい折ですが、多くの方の参観をお待ちいたしております。

